

こんにちは

豊丘村議会です

2023
Vol. 105



9月定例会
令和5年10月20日



音楽会 4年ぶりの歌声に集う

★9月定例会の様子をお知らせします

コロナ禍、物価高騰の4年度 決算を認定 ～概要と質疑 ……	2～4ページ
民間賃貸住宅建設に補助金 ～補正予算の概要と審査 ……	5・6ページ
陳情：健康保険証の存続を ～本会議討論 ……	7ページ
農業者と懇談・村内視察 ～総務産建委員会 ……	8ページ
条例改正・陳情審査 ～社会文教委員会 ……	9ページ
村の考えを問う 一般質問に10人が登壇 ……	10～20ページ
「竜神大橋早期開通」ほか 県へ要望 ……	21ページ
議会は今・聞かせて皆さんの声 ……	22ページ
残暑の秋 村内みてある記 ……	23ページ
みんなのページ・編集後記 ……	24ページ

光
団結から生まれる
自信と誇り
第53回 輝丘祭

とよおかネットワーク・ホーム

検索



←本会議の動画は
こちらから！



コロナ禍・物価高騰

総務課

公共交通運行委託	2,034万9千円
職員駐車場舗装工事	1,164万9千円
集会施設等建設工事補助 (会所空調整備、区民会館テレビ施設整備等)	913万3千円



健康福祉課

緊急支援金・特別給付金 (支援金433世帯・給付金116世帯)	3,109万円
福祉医療	4,132万1千円
障がい者自立支援給付金	1億8,846万6千円
障がい児通所等支援給付金	2,768万1千円
出産祝い金	470万円(37人)



建設環境課

緊急自然災害防止対策事業	
道路工事	4,898万円(24カ所)
河川工事	5,603万3千円(8カ所)
村単道路改良工事	7,019万6千円(4カ所)
社会資本整備交付金工事	3億753万4千円(5カ所)
住宅団地造成土地購入	1,644万8千円(林原)



産業振興課

移住定住事業	665万円
松くい虫対策事業	2,494万4千円
森林環境税整備事業	913万9千円

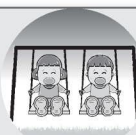


歳入

村民税	3億1,984万4千円(+1.3%)
固定資産税	3億2,099万6千円(+5.8%)
寄附金	9億2,694万4千円(-0.3%)
(内 ふるさと納税)	9億1,860万7千円

子ども課

園庭トイレ撤去・遊具 移設工事等	940万5千円
他地区への委託保育負担金	562万1千円



くらしといのちを守る

令和4年度一般会計 おもな事業をふりかえる

●新型コロナ感染症関連事業(臨時交付金)

2億307万4千円

・庁内空調設備更新	5,177万7千円	・肥料・家畜飼料・原油・価格高騰 農家支援	1,838万3千円
・村営バス、タクシー支援	66万3千円	・プレミアム商品券発行等	1億460万円
・福祉施設燃料代補助	36万円	・タブレット電子黒板追加整備	1,683万円
・抗原検査簡易キット購入等	1,046万1千円		

●果物が人気で好評

ふるさと納税返礼品事業

4億1,513万1千円

1位:桃 2位:梨 3位:りんご 4位:柿 5位:ぶどう



る消防団活動と消防施設整備に

8,312万3千円

・ポンプ車3台更新	3,102万円	・軽便車両2台更新	1,365万円
・消防団維持交付金	1,881万7千円		



●豪雨災害復旧

4,190万6千円

・農地農業用施設(4カ所)	737万円	・林道施設(1カ所)	497万2千円
・公共土木施設(13カ所)	2,956万4千円		

教育委員会

児童クラブ運営費	1,378万2千円
ランドセル購入補助	101万5千円(43人)
高校生通学費補助	392万1千円(253人)



選挙管理委員会

県知事選挙	458万2千円
参議院議員選挙	540万6千円
県議会議員選挙(4年分)	180万5千円



住民目線で 慎重審議

令和5年度 一般会計補正予算の概要

●人口増加対策

民間賃貸住宅建設事業に補助金創設

1,500万円（新規）

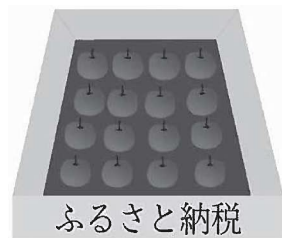
（詳細は6ページにて記載）

・小園地区に建設予定のものから対象にする



●ふるさと納税返礼品の不足分を追加

1億3,000万円



●障がい児通所給付金を追加

「こども発達センター ひまわり」への通所分

1,000万円

（詳細は6ページにて記載）



●緊急自然災害防止対策事業を追加

2,600万円（10カ所）

●村民グランド・体育館受変電設備改修

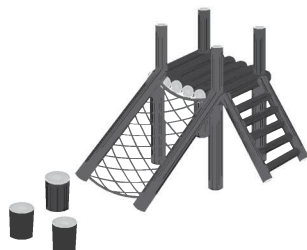
フィールドアスレチック遊具点検

765万円（新規）

（詳細は6ページにて記載）

●豪雨災害復旧費を追加

560万円 福島線風除地区水道施設分



広がる佐原線 膨らむ補償費 主木

問 立ち木等の補償費が3700万円と高額だが内容は。
答 佐原線の拡幅で23件と、村道道路工事で23件、立ち木のほか、電柱の移転、車庫等の移転費も含まれる。電柱の移転（1基85万円）が高額である。
問 道路維持管理委託費の除草は何回、いつ頃に実施しているか。
答 行っていないが、令和5年よりレストラン事業を観光協会移管のため減額した。

答 一貫道路は年3回、危険な法面は年1回、効果的な時期を相談しながら実施。
問 道の駅指定管理料の受託手数料の評価はしているか。
答 行っていないが、令和5年よりレストラン事業を観光協会移管のため減額した。

ふるさと納税のこれからは 総務

問 ふるさと納税の規定が変わったが、今後の対応は。
答 総務省で経費の考え方の統一が図られ、10月から見直しを指示。当村からは操作方法等、個別に丁寧の説明する。
問 中学校東側斜面への遊歩道の今後の拡充はどうか。
答 村民の要望があれば拡充したい。

要 林原公園からの眺望景観も含め、適切な植栽管理・整備をして遊歩道を設置してほしい。
答 プリダウロード1500件ほど。有線加入世帯数同等以上で情報受信できる設備は整ったと判断。今後は操作方法等、個別に丁寧の説明する。
問 中学校東側斜面への遊歩道の今後の拡充はどうか。
答 村民の要望があれば拡充したい。

9月定例会では、令和4年度の決算認定が予算決算委員会に付託され、9月11日、13日に審査を行いました。予算執行の効果を確認し、新年度予算編成に向けた課題や要望も多数提案されました。委員会での主な質疑の内容です。

令和4年度決算認定 61億円の使い道



進む、浄化槽の老朽化 民生 衛生

問 浄化槽設置後30年経過した。老朽化の傾向はどうか。
答 当初4基の入れ替え予定だったが、修繕で対応できない2基を追加した。老朽化で入れ替えは増加傾向にある。
問 水路・河川の水質検査の状況は。結果の公表を希望する。
答 一級河川と排水路、各10カ所の水質検査をしている。検査結果は基準の範囲内である。検査結果は係で閲覧が可能。

進まない、松くい虫被害木の伐採 農林

問 松くい虫被害の状況は。伐採手続に時間がかかり、すぐに伐採できないため800㎡予定が600㎡となった。
問 移住定住相談会での感触は。
答 村の知名度は低いが、キャンプや釣りやお試し住宅での体験を進めている。地域の皆さんに喜ばれる方に来ていただきたい。要 関東地域だけでなく、関西方面にも広がった。
問 地域おこし協力隊が地域に根付くための地域サ

答 松くい虫被害の状況は。伐採手続に時間がかかり、すぐに伐採できないため800㎡予定が600㎡となった。
問 移住定住相談会での感触は。
答 村の知名度は低いが、キャンプや釣りやお試し住宅での体験を進めている。地域の皆さんに喜ばれる方に来ていただきたい。要 関東地域だけでなく、関西方面にも広がった。
問 地域おこし協力隊が地域に根付くための地域サ

期待されるこれからの観光戦略 商工

問 観光PR広告の効果は。令和5年度の活動をみて検証する。コストをかけない方法も検討。
問 レンタサイクルの事業の状況は。
答 レンタサイクルは飯田下伊那、中支方面からの利用が多い。食事付きモニターツアーは89組だった。
問 電気料金高騰対策支援事業補助の事業所ごとの金額の差は。
答 補助対象経費の差である。シール会社への支払いは何か。
答 シール会社は各店舗に立替払いをした額である。

「健康保険証の存続を求める意見書」の提出を求める陳情 「不採択」の委員長報告について 7人の議員が登壇 本会議で討論

反対！
賛成！



委員長報告に反対、陳情に賛成

- ★マイナ保険証に反対していない。来年秋からの現行の紙保険証を廃止することに反対するもの。
- ★医療現場でのトラブルが多い。
- ★マイナンバーカードは個人で更新手続きが必要。申請漏れや、介護施設入所者や障がい者等、社会的弱者が不利になる。
- ★機器やシステムの異常で資格確認できない場合には医療費負担は10割。万一に備えて紙の保険情報が必要。保険証も残すべき。

委員長報告に賛成、陳情に対し反対

- ☆利便性向上のための施策である。
- ☆他のデータと紐づけされている。
- ☆制度の改正時期にはトラブルはつきもの。政府も、国を上げて対応している。将来の利便性に期待する。
- ☆「資格確認書」の発行で対応できる。
- ☆現在行っている早期問題解決が先である。
- ☆政府の政策に反対するための陳情に反対する。

「健康保険証の存続を求める意見書」の提出を求める陳情は、社会文教委員会に付託され、委員会では反対多数で不採択と報告されました。（委員会報告の詳細はP9を参照ください）
9月22日の本会議では、委員会報告に対する賛成反対の討論に、7名の議員が演台に立ちました。



採決では委員長報告に賛成8人 反対3人 委員長報告通り、「陳情」は不採択



教育委員
現職の星神賢児氏
の任命に同意しました。

令和4年度決算認定
令和5年度補正予算
条例改正案件2件
委員会報告を受け、
全会一致で可決
（社会文教委員会に
付託された条例2件
の改正内容の詳細、
委員会審査はP9をご
覧ください。）



顔認証付きカードリーダーの例

議員の意思表示一覧表（全員を除く） 〈令和5年度9月定例会〉 ○…賛成 ▼…反対

件名	審議結果	堀本 文文	武田 徹	武田 篤子	壬生沢 由美	唐澤 克己	酒井 浩文	平澤 恒雄	吉川 明博	唐澤 健	前沢 光昭	井原 康明	片桐 忠彦
陳情 「健康保険証の存続を求める意見書」の提出を求める陳情	不採択	▼	▼	▼	○	▼	▼	▼	○	▼	○	▼	—

若い世代の定住増につなげる

民間賃貸住宅建設業者への補助金を慎重審査



人口増が期待される賃貸住宅建設（小園地区）

上程された「民間賃貸住宅建設業者へ補助金1500万円」は、補助金制度を予定したもの。9月13日の委員会審査では、多数の委員が「補助金交付要綱の確認が必要」とし、採決を延期しました。
20日に要綱の説明を受け、審査の上全会一致で可決しました。

補正予算審査 おもな質疑

- 問** 村内の不動産業者、施工業者への内需は。
答 施策の目的ではない。使いやすい補助金とした。
問 給排水工事は村内業者か。
答 村内指定業者の施工となる。
問 村内指定業者の施工となる。
問 村の分譲地に集合住宅を建てることはあるのか。
答 補助金交付対象は民間賃貸住宅であり、要綱にはない。

豊丘村民間賃貸住宅建設補助金交付要綱(案)の一部

- 〈目的〉
良好な民間賃貸住宅の供給を促進し、豊丘村の人口増につなげる。

〈対象となる住宅と補助金額〉
▶居住目的の賃貸住宅で2戸以上の長屋又は共同住宅
▶専有面積は35㎡/戸以上
▶賃貸住宅を新築する個人または法人に「100万円/戸」を補助または「建設費の1/10」のうち低い金額を補助

- 問** 同意を求める隣接地権者の範囲は。
答 建設予定地の筆に接する地権者で道路は農地法に準ずる。
問 居住者の住民登録は必要か。
答 住民登録を依頼する。
問 着手前に区長の同意が必要とあるが。
答 区の役員会で検討される。区長会で説明する。
問 補助事業者の親族が入居する場合は補助されるのか。
答 対象にならない。入居者の調査はないが、事前に伝える。

フィールドアスレチック 遊具点検に15万円

- 問** 点検後の対応は。
答 点検結果報告を受けて、配置基準を確認する。また、アンケート等を実施し、今後の方針を策定する。



老朽化したフィールドアスレチック遊具

- 問** 同報無線の移設
480万円
答 同報無線移設業務の内容と移設の理由は何か。
伴野区民会館敷地内で移転するもの。電波の受信

- 問** 障害が発生するために移設する。
他地区や聴覚地区からの苦情はないか。
答 音が大きいという苦情もある。同報無線とライブビジョンの両方の利用を妨げる。

村道壬生沢線 広域農道交差点 の改良

- 問** 壬生沢線サイホン移設工事500万円の工事内容は。
答 広域農道との交差点の開山を埋め立てる際、現況の小沢川電線一貫水路の保全のため作り直すもの。

- 問** 障がい児 通所給付金
追加1千万円
答 通所施設の利用者数、利用日数が増えている。今後も、医師の診断で対象となる療育者が増えることを見越しての額である。

総務産建委員会 委員長 武田 徹

お試し住宅 老朽化による危険を確認

総務産建委員会が9月8日午前9時から行われた。今議会で、委員会に付託された案件はなく、通常の委員会となりました。委員会では、このあと計画している認定農業者との懇談会を前に制度の説明を担当者から受けました。認定農業者は村から農業のスペシャリストとして認められた農業者で、有効期限は5年間、農業経営に関するいろいろな支援を受けることができる方です。

この後、委員会では現場視察を行い、河野の、温室組合カラスハウス、道の駅チヨウサメ水槽、お試し住宅、中学校周辺の里山整備などを視察しました。



ドアの傾きなどを確認 林里お試し住宅

認定農業者との懇談会
交流ができる
目標が持てるなど良い点も

9月15日に委員会と認定農業者の会の皆さんとの懇談会を開催しました。認定農業者は現在、79名が認定されており、会長以下7名の皆さんと懇談を行いました。



大池原での稲刈作業

認定農業者となり、交流ができたいへん良い。補助金が活用できることで意欲がわく、更新することで次の目標ができる、などの良い点や、儲からない、新規就農者が柿やキウリに偏りがある。気候の変化（温暖化）による作物に対する被害など切実な悩みも出された。また、家業として継いだ人に対する補助がない。元氣農業に対する要望、後継者への補助金についての要望も出されました。

総務産建委員会としては、この懇談会を皮切りに、各種団体との懇談会を今後も計画し村への政策提言などの参考とする予定でした。

付託議案審査

議案50号

特定保育施設等の認定手続きを簡略化

議案51号

放課後児童支援員には2年で研修修了を！

社会文教委員会

委員長 唐澤 克己

議案50号

〇議案の要旨

〇〇〇〇〇〇議案？

村の特定保育施設等の運営基準に関する条例の文言で、国の法令改正に合わせ、法令を引用した部分の記述を機械的に変更する。

〇何を変更するの？

国の法令「認定子ども園法第三条第10項（認定後に申請書の写し送付の必要記載）が削除されるので、条例中に引用されている「第10項」が機械的に「第10項」として繰り上がるため、「第11項」を「第10項」に変更する。

（何がどうなるの？）

議案51号

〇議案の要旨

〇〇〇〇〇〇議案？

国の「認可」を受けていない幼稚園や保育所等（特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業」という）が、施設型給付（施設運営の補助）を受けるためには、市町村から確認を受け、都道府県知事の認定を受けることが必要であるが、今回の見直しで指定都市や中核市においては、その手続きが簡略化される。

〇審査の結果

可決（全会一致）
賛成5 反対0

（何がどうなるの？）

議案51号

〇議案の要旨

〇〇〇〇〇〇議案？

村の放課後児童健全育成事業の設備や運営の基準に関する条例を、国の法令改正に合わせて改正する。

〇何を改正するの？

放課後児童支援員になるためには、都道府県実施の研修を修了していることが必要である。その点に關し、国の法令には、経過措置として、「研修修了者に加えて修了予定者も含む」との規定があり、その部分の法令改正に合わせ、村の条例も、「当分の間」「業務従事後2年以内に研修の修了を予定している者も含む」という内容に改正する。

〇何がどうなるの？

支援員が増え、小學生に、放課後や学校休業日に「居場所」ができ、その成長が広い視野から見守られる。

〇審査の結果

可決（全会一致）
賛成5 反対0

（何がどうなるの？）

陳情

「マイナ保険証の一本化に反対、従来の健康保険証を残してほしい」
↓マイナ保険証の欠点は正し、利点活かすことが大切として、陳情を不採択

〇陳情者

長野県保険医協会会長 宮沢裕夫さん 他2名
飯田市民医連労働組合書記長 近藤 健さん 他1名

〇陳情の要旨

政府は、2024年秋に従来の健康保険証を廃止し、マイナ保険証に一本化する法案を可決成立させたが、問題点が多いので、従来の健康保険証を存続する意見書を、国会及び政府に提出してほしい。

〇討論における

賛意見の要旨

賛成↓健康保険証は今まで自動的に送られてきた。マイナ保険証は、

〇陳情の要旨

反対↓マイナ保険証には利点が多い。当初は問題があっても、徐々に改善されて、問題は解決可能。デジタル化は時代の流れであり、「マイナ保険証に関する問題解決を急げ」との陳情のほうは現実的だ。

〇審査の結果

不採択
賛成1 反対4



村の産前産後支援の状況は

答 授乳相談、食事作り等も補助

唐澤 克己 議員

質問 現在、村の産前産後支援にはどんなものがあるか。

健康福祉課長 村では保健師、栄養士、子育て支援センター等が連携し、ニーズに応じ、物心両面での支援を行っている。例えば、健康福祉課の授乳育児相談事業では、出産から1年半後まで、1回2000円の補助が出て、病院や助産院で、授乳や育児の相談を2回まで受けられる。また、産後ケア事業では、母親と1歳未満の子を対象に、6泊7日を限度に、村が経費の8割負担（非課税世帯では9割負担）で、宿泊型ケアを受けられる。ただし、村の補助があつても、1泊2日当たりの自己負担額は1万2000円となる。

子ども課長 子ども課では、今年度から産前産後支援事業として、妊娠中や産後12か月まで、家事や育児の支援

を必要とされる方に、1000円券を1万円分支給している。

質問 支援事業の活用状況や利用者の感想は。

健康福祉課長 授乳育児相談では、毎年25件前後の利用があり、半数以上が2回利用。産後ケア事業の宿泊は、自己負担が多すぎる等で、利用者はなし。

子ども課長 4月から8月までの産前産後支援への申請者は5件、5家庭、既にご利用したのは3家庭で計5回。利用者からは、「子どもがぐずるので、食事作りをお願いし、本当にありがたかった」との声が聞いている。

質問 利用実績のない産後ケア事業の対策は。

健康福祉課長 国から自己負担減免の通達もあるため、宿泊型を日帰り利用ができるデイケアと併用するなど、改善を検討したい。



The City of Sydney has been carbon neutral since 2011.

7月にシドニーの視察で市庁舎を訪問、広い来客室の壁に掲示されていた「カーボンニュートラル」の大きなパネル

被災時の緊急資金はどのように確保 まず予備費、不足なら財政調整基金

質問 昨年、災害が多発しており、その対策を早急に検討する時期にきている。特に、資金的な面で、村の災害関連の現状と、今後の対策についてお尋ねする。昨年度と今年度で、大雨洪水や土砂崩れ等の災害復旧や被災者支援に、どのくらいのかがかかっているのか。

総務課長 昨年度は災害がなかったが、令和3年度分の繰り越し工事を実施した。今年度は6月に大雨による災害があった。道路の土砂除去など応急対応80件余で1500万円ほど支出。災害特別枠のリフォーム助成金10件の申請で200万円。大きく被災した道路や農地関係27箇所の工事が1億3000万円の見込み。最終的には国や県の補助などが充当

されるため、村単独の支出は500万円から600万円ほどになる。

質問 村には緊急災害の対応等に充当する財政調整基金がある。その基金の説明を。

総務課長 財政調整基金は、資金積立条例に基づいており、緊急の災害復旧対策や被災者支援にも活用できる。基金の残高は15億円余で、うち3億円は国債など債券運用をしているため、12億円程度が緊急時に使用可能だ。緊急の出費にはまず予備費で、次に財政調整基金での対応となる。

提言 温暖化の災害防止には根本的な対策の実施が不可欠。ぜひ国の森林経営管理制度の地道で迅速な推進を！

一般質問 — 10人の議員が村政を問う —

(1 日目)

1. 唐澤 克己 (11 ページ)
 - 1) 村の産前産後支援の状況は
 - 2) 被災時の緊急資金はどのように確保
2. 武田 篤子 (12 ページ)
 - 1) 非常食等の分散備蓄を考えないか
 - 2) ポイント付与で講演参加者を増やしては
3. 平澤 恒雄 (13 ページ)
 - 1) 避難所となる小中学校の体育館へ空調設備を
 - 2) 健康診断で骨粗しょう症の検診を
4. 前沢 光昭 (14 ページ)
 - 1) マイナ保険証と紙の保険証
 - 2) 地域のつながりのために
5. 唐澤 健 (15 ページ)
 - 1) インクルーシブ講演会を
 - 2) 学校図書館の DX 化を
6. 井原 康明 (16 ページ)
 - 1) 災害時住民支え合いマップの進捗状況は
 - 2) あなたも補助金をもらえるかも

(2 日目)

7. 吉川 明博 (17 ページ)
 - 1) インボイスの導入影響は
8. 壬生眞由美 (18 ページ)
 - 1) 有機学校給食へ まずは村内産農産物を
 - 2) 村内の有機農業のとりくみは
 - 3) 農業を始めたい人への支援は
9. 武田 徹 (19 ページ)
 - 1) 地域の活性化は分館活動から
10. 堀本 文文 (20 ページ)
 - 1) 区に支障木処理に追加交付金を
 - 2) 殺人的な猛暑、リフォーム助成金の改正を
 - 3) 「教頭マネジメント支援員」の活用は

【一般質問の申し合わせ事項】

- ・ 通告期限は議会運営委員会において会期日程を考慮しつつ、その都度協議、決定する。
- ・ 1 議員の発言時間は30分を限度とし、質問回数は制限しない。
- ・ 発言残り時間5分前に呼び鈴を1回、残り3分前に呼び鈴を2回鳴らす。
- ・ 発言内容は「回答を求める発言」であるか、「提言」であるか明確にする。



避難所となる小中学校の体育館へ空調設備を

答 望ましいが建物の断熱性工事が必要になる

平澤 恒雄 議員

質問 文科省は昨年12月時点の小中学校の防災機能に関する調査結果を公表している。豊丘村の報告内容、改善すべき課題について何う。

教育委員会事務局長 8項目のうち、小中学校体育館の冷房機器と通信設備については、確保していない。他の6項目(備蓄倉庫・非常用発電機・飲料水・暖房機器・ガス設備・断水時のトイレ)は村と各種事業者等との応援協定により確保している。昨今の夏場の猛暑・酷暑により、冷房機器の確保も課題となる。

質問 文科省では昨年9月時点の小中学校の空調(冷房)設備設置状況について、長野県は普通教室95・9%、特別教室54・5%、体育館3%としている。村の状況と課題を何う。

教育委員会事務局長

冷房機器は確保しておらず協定もない。可搬式のスポットクーラーは検討の余地がある。

質問 避難者収容数は北小220人、南小480人、中学300人で合計1000人となる。夏の猛暑は既存の空調設備設置の考えを何う。

教育長 避難者の体調を守るため、体育館への空調設備設置は望ましい。しかし設置費用の一部国庫補助は、建物の断熱性を要件とすることや、真夏に冷房を効かせての体育館使用は考えないことから、設置は慎重になる。

質問 村内32の屋内施設が村の指定避難所になっている。建物の耐震対策はどのようになっているか何う。

総務課長 25の施設は、建築基準法が改正された昭和56年6月以



指定避難所とされている南小中学校の体育館(480人収容)

降に建築されているので、耐震基準を満たしている。それ以前に建築された7つの施設の内、2つの施設の改修が済んでいない。

質問 村の所有でないものも含め、村が耐震対策を進めるべきだと思うがどうか。

村長 村で指定避難所としている以上、地区や民間の施設であつても、耐震対策を支援する方針に変わりはない。

村としては、地区施設の耐震対策を促すため、耐震改修経費の9割に国・県補助金と村の補助金を充て、1割を地元負担としている。引き続き指定避難所施設の耐震対策を進める。

健康診断で骨粗しょう症の検診を

答 検診より食事や運動で骨質の向上を期待

質問 骨密度を保つことにより骨折を防ぎ、骨折を契機とする介護への移行を減らすことの所感を何う。

健康福祉課長 転倒による大腿骨近位部骨折は、歩行能力を損なう原因の1つ。生活習慣病予防の為のバランスの取れた食生活、適度な運動、良質な睡眠による疲労回復により、骨も強化され、骨粗しょう症や骨折の予防につながる。

質問 骨粗しょう症の検診・早期発見で女性の健康をサポートすることの考えを何う。

健康福祉課長 骨粗しょう症検診に特化するのではなく、特定健診や人間ドックの受診と、生活習慣の改善等の保健指導で、介護度の重症化予防を図ってまいりたい。



非常食等の分散備蓄を考えないか

答 地区役員の方と調整し検討

武田 篤子 議員

質問 非常食(水、食料品・ミルクなど)のストックの設置状況、管理場所や数量、どのような基準の中での備蓄となっているのか。アレギー対応の備蓄についてどうか。

総務課長 封を開けそのまま食べられる、ご飯物8、160食、ライスクッキー240食、乳児用ミルク缶48缶、飲料水2Lペットボトル600本を旧図書館に保管。地域防災計画に基づき人口の10%の3日分を備蓄。ご飯(3、500食)、ライスクッキーがアレギーに配慮した非常食となっている。

質問 非常食の購入のタイミングは。ローリングストックはどのようになっているのか。

総務課長 翌年消費期限となる数量を買い足し、期限切れとなる非常食は、防災訓練などで各地区に、配達訓練

も兼ね配っている。

質問 災害発生時、備蓄箇所からどのようにして、避難所に備蓄品を届けるのか。

総務課長 震度4以上の地震災害などの場合は、招集の連絡をしながらも定められた職員が参集し、有事の対応ができるように備えている。

質問 今後、村として、一括備蓄ではなく、何箇所かに分けた、分散備蓄を考えて行ったほうが良いのではないかと。総務課長 分散備蓄は大切な部分があると認識している。山間地区を優先的に地区役員の方と調整しながら検討していきたい。

質問 間仕切りなどの配慮や、トイレの備えについて、災害時の協定等で、何か対応があるのか。

総務課長 民間事業者や長野県市町村災害時相互応援協定により、

ポイント付与で参加者を増やしては

答 メリット、デメリット等考えながら研究

質問 ふるさと応援大使を置く目的は。

村長 (故)丸山先生とのご縁の中で、山本先生に応援大使をお願いした。

質問 今回の山本先生に期待することや思いは。

教育委員会事務局長 「日本一健康で元気

な村」の実現という大きな目標に期待をよせ取り組んでいきたい。

質問 参加者をふやしていく手段として、ポイントを付ける取り組みを行ってはどうか。

産業振興課長 事業本来の目的を村民に理解してもらうことが重要。事業への理解の醸成と



非常食が一括備蓄されている旧図書館

ダンボール製の間仕切り・ベッド、簡易トイレなど、支援が届く体制が整っている。

質問 給食センターに、災害用非常食を備えることを考えないか。ローリングストック方法として、学校給食の中で非常食を食べる体験をしてみようか。

教育長 安定的な学校生活の維持のための「非常食の備えや児童生徒の防災に対する意識を高める上で」「非



インクルーシブ講演会を

答 候補として紹介する

唐澤 健 議員

質問 「学校ってなんだ!」、これは共著者が工藤勇さんで、千代田区立の麹町中の元校長で、現在は横浜創英中学校の校長をされていますが、その本の中で、麹町中の最上位目標は、「自律」と。「自律」というのは、自ら考え、判断し、行動する」と。もう一つは「尊重」ということで、「違いを理解して他者を尊重する」としています。

麹町中学では、1年生の授業中に寝ている子とか、廊下で勉強をしている子とかがいて、最長でも1年半ぐらいで自律して、3年生では学ぶ授業が成立している。授業について行けなくて、教室で騒いだり、教室を出て行く生徒がいると、それをヒキけた先生が、リハビのための3つの声かけをする。子供が自己決定をする、そ

ういうプロセスが大事だということですが。公立学校でも、不登校をなくして、インクルーシブ教育を実践しておるわけです。そういう学校について。教育長 普通の他の子と同じようなことができない、あるいは一緒に行動できないという子供への教育ですが、この包み込むという部分を全職員が共有しながら、実践しているところがあると思います。3つの声かけです。「どうしたの?」「どうして一言で子供は行動、感情とかを振り返り、客観的に見る、その促しになる。」「へえ、そうなんだ!」っていう、その受け止めてくれる教師の態度によって子供は自分が理解されているのだと安心感を抱きます。「それで君、これからどうしたいの?」っていうのは、迷ってい

る生徒にとって自分で判断して、自己決定をするという、その促しになる。それで「手助け」は、次への行動へのいわば見通しとか、勇氣を持たせる。そのように子供の内面は動き、変わっていくのかなと思う。

この学校の自律ですけれども、まさに生徒の特性の配慮と、それから今の自分から考え、そして判断して行動する力を育てていくという、そういう自律という目標につながっているなと感想として思っています。

質問 本校でも公立学校の元校長である工藤勇一さんや大阪市立大空小学校の元校長の木村泰子さん等をお願いして、講演会等を計画してはどうか。

教育長 木村泰子先生、工藤勇一先生は、インクルーシブ教育、



マイナ保険証と紙の保険証

答 できる限り職員対応したい

前沢 光昭 議員

質問 国は今の紙の保険証を来年度に廃止してマイナンバーカードに一本化を決めた。国はマイナ保険証の取得は強制ではなく任意と、何度も言っている。廃止だけが決まって進められている一方で、マイナ保険証の問題点は解決していない。マイナ保険証をめぐ

る事務的手続きや問題点について伺う。マイナ保険証は5年ごとの申請で有効期間も5年、今の紙保険証は毎年更新、国保の場合は税額確定後に紙保険証が自動的に被保険者に送付されます。しかし被保険者は所得の変動や、資産の処理などの理由で変更があります。医療

費個人負担にも影響します。マイナ保険証は本人が申請しない限りそのままです。村としてどう確認していくのか伺う。税務会計課長 資格確認書の有効期間は最長5年。議員が言うように所得確認は毎年行うので医療機関での負担割合が変わることは予想されるが、変わる可能性がある方は70才から74才までの人。マイナ保険証所有者には負担割合は毎年知らせるようだ。現段階では取

り扱い、運用については不明。質問 来年7月末時点でマイナ保険証、資格確認書取得していない人に案内はあるのか。税務会計課長 原則本人申請、個人での申請だが当面は紙保険証同様申請の必要なく交付する。質問 原則本人申請で一人暮らし、障がいを持った方など、写真撮影が必要。身近な親族の対応にも限界がある。これだけの手間がかかる申請漏れがありうる。果たして大丈夫か。

税務会計課長 役場の方へ来ていただければ職員対応している。寝たきり、障がい者で希望される方には村でも取得できるよう検討したい。質問 飯田市内のある病院の窓口担当者に現在の一番多いトラブルはなにか聞いたところ、マイナ保険証所有者の方が会計で本人負担割合の間違ひ、マイナ保険証はオンラインでは原因がわからない。紙保険証も持っている市役所へ問合せ原因が分かった。こういった例もあるので紙保険証も残しておいてほしいとの意見

質問 ここ数年転入者が増えている。村営住宅や子育て支援がうまく行っている状況だと思う。転入者の多くは地域にも受け込み努力もされている。一方で未加入者もあり、あらたな問題も出てくる。転入者の自治会や隣組への加入についてはどのように働きかけているか。総務課長 現在、村としての対応は、転入手続きを行う際に区・自治会の活動内容を記載したチラシと隣組・自治会の加入届の用紙を渡し、活動内容・負担金等が必要を職員が説明し加入をお願いしている。村の補助金を活用して住宅を新築したり空き家改修しての転入は、加入について誓約書をお願いもして義務付けている。移住される大半の方は自治会への加入にも繋がっている。

地域との繋がりのために大半の転入者は加入

自治会の活動内容を記載したチラシと隣組・自治会の加入届の用紙を渡し、活動内容・負担金等が必要を職員が説明し加入をお願いしている。村の補助金を活用して住宅を新築したり空き家改修しての転入は、加入について誓約書をお願いもして義務付けている。移住される大半の方は自治会への加入にも繋がっている。



インボイスの導入影響は

答 必要な対策をおこなう

吉川 明博 議員

質問 10月1日からインボイス制度の導入により、小規模零細事業者、主に個人事業主は本税制から排除され廃業を余儀なくされ、失業者、あるいは生活保護受給者になる可能性が高いと考えられます。インボイス制度に反対する方々の理由として、消費税控除に必要な適格請求書を発行できるのは課税事業者のみのため、現在、免税事業者であるフリーランス（自分で仕事を受注し、自分で報酬を受け取る）とできる個人事業主の（と）にも課税事業者として発行をお願いせざるを得ないことが挙げられる、インボイス制度の実施によって適格請求書発行事業者になると、事務負担が増加すると、反対する理由に挙げております。また、若者の起業は大幅に減少すると私は思い

ます。物価高騰、国民負担率高騰等により生じることに疲れ果てている個人事業主等の低収入な小規模零細業者に対して、村では廃業を選ばせない、選ばないために対策をしているか、施策若者の起業支援等を準備しているか問う。

産業振興課長 国では、激安緩和の観点から、インボイス制度導入後6年間は、免税事業者からの仕入れについても、一定の割合で仕入税額控除ができる特例措置を設けています。村においても、この特例措置の期間中、6年間の状況や社会情勢を把握する中で、必要な対策が出てくれば、積極的に講じていきたいと考えています。

若者の起業支援策については、国の認定を得ました豊丘村創業支援事業計画があり、それに基づき支援

を行っている。これは、商工会にワンストップ窓口を設け、商工会経営指導員が、村や金融機関と連携しながら、創業準備、資金計画、各種手続き、助成制度、販路開拓等について、個別相談を通じてきめ細かく支援するもので、創業後も、経営が安定するまで伴走型の支援を継続しますという計画になっております。今これを運用している。

また、創業や事業拡大にかかると費用面を支援するために豊丘村創業支援事業補助金事業を設け、創業時に必要となる事務所の開設費用や機械・備品の購入、法人設立や販売促進に必要な経費の1/2、上限100万円を助成している。

質問 村長の豊丘村の商工業に対する基本的な考え方を問う。

村長 インボイスにかかわらず、豊丘の商工業に向けて今後の状況を考える中で、やはりリニア中央新幹線、三遠南信自動車道がこの地域に開通して開業がされてくるわけでございします。そういう意味では、非常に他のところにはないような可能性をたくさん持つておるんだらうなということとを考えると、将来にこれが人口増につながっていくことは間違いないし、そうしなくてはいけないと思っています。

飯田のリニア長野県駅も開業に合わせていろいろ始めているが、公園の駅のような駅前広場を研究している。リニアですから大手のデパートと組む必要もあると思う。地元の小さい商工業者が発展できる場所と、大手と組みながら大きく開発する場所との組み合わせをしないと、この地域の発展にはつながらないだろうと考えている。バランスを考えながら下支えをし伸ばしたい。



災害時の支え合いマップの進捗状況は

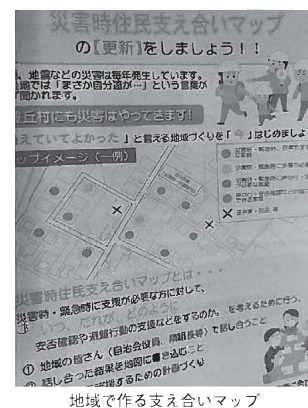
答 各地域とも100%の取り組み、作成が出来ている

井原 康明 議員

質問 現在、村内において行政指導の下、災害時支え合いマップ（システム）の構築が展開されている。この構築取り組みは、数年前から行政も研究を重ね毎年システムの構築に向け、各地域へ取り組みの指導をしているが支え合いマップ作製での重要な点は何か。

健康福祉課長 異常気象の心配がある中、災害発生直後は行政の支援が今まで以上に届きにくくなる可能性があるため、区で対応頂いているような共助がより重要と考える、また、支援が必要なる人の「逃げ遅れ」を防ぐ地域づくりが重要と考える。

質問 行政での指導パンフレットにも作成および構築取組での大事な要素もあり、これら基本的な要素を含めた完成を目指して取り組んでいると理解する。



災害はいつ起きるかわからない、完成に向けて各地域とも足並みが揃うのが望ましく、進捗状況はどのようか。

健康福祉課長 今年度、全自治会に対応いただくことができて、作成率100%となった。ご協力に感謝している。

質問 各地区での作成はそれぞれ完成と理解するが、活用についてバラツキがあるとも村民の一部から聞く、有事の際や必要時に即つかえるようにして置くことが重要でもある。

質問 支え合いマップの活用拡大で、災害時の要支援者のみでなく、日常生活での支援（見守り）な状況にも活用する指導が必要と考えるが、どうか。

質問 前回の一般質問で、消防団員の団員数が中々増えない状況の中、少しでも団員の不足を補うために、各家庭に1〜2基の消火器設置が望ましく、購入時などに補助金制度の確立を要望した。

行政では前向きに調査し、検討する回答であったが、検討結果はどのようなか。

あなたも、補助金が受けられるかも

総務課長 他町村にはあまり実例はないが、実施している団体もあり、それらを参考に金額などのくらいいのか4月に検討してみた。

様子として、補助金の金額は、購入費用の半額、上限を3,000円と考え、令和6年度の新年度からを検討している。最終的には新年度予算の作成するタイミングで村長が創設の可否の判断をすると思われる。

あなたの家にも消火器を!!





地域の活性化は分館活動から

答 相談や要望に丁寧に対応する

武田 徹 議員

質問 コロナ禍でこの3年間公民館事業、とりわけ分館事業は、中止や規模縮小を余儀なくされ、今まで築かれてきた地域コミュニティが希薄なものになってしまった。現在把握されている分館事業と、新規事業等は、教育委員会事務局、公民館本会では、年4回分館長主事会を開催し、事業計画、実施状況の報告を頂き、本館事業も含め情報交換を行っているところですが、各分館共通する事業は、夏季スポーツ大会、夏祭り、運動会、冬季レク、学習会、分館報の発行事業などです。新規事業ですが、コロナ前には分館独自事業等計画されていたが、少なくなっており、新規事業は確認できない状況です。運営面で、育成会とのタイアップする形でないと実施が困難なケースが見受け

られます。質問 分館長主事会でいろいろ情報交換を行っていることはわかりました。現在役員が2年で交替する中、初めての方が、一番苦労するのが事業への取り組み方で、この分館長主事会での情報交換が重要な役割をになっていると思われま。他の分館での取り組みを参考にできる良い機会です。このときの本館の関わり方が重要だと思

うが。教育委員会事務局、豊丘村公民館規則第18条には本館の目的が、同規則第5条第2項には分館の目的が記されています。本館としては、分館独自の活動、分館の独自性を尊重しつつ支援を行っています。そのなかで、分館にぜひ実施して頂きたい夏祭り、運動会には、別枠で補助金を設け財政的支援をしています。貸し出し備品の整備を行い分館事業の支援をしております。今後においても相談事や要望に丁寧に対応させて頂きたいと考えています。

雨天中止半額ルール見直しを今後検討したい



地域を元気にするためにも（1分館球技大会）

天中止の場合は、半額交付となっています。質問 この半額のルールはぜひ再考をお願いしたい。準備を終え、後は当日を待つばかり。当日が雨天中止。それだけで半額補助は運営側として厳しい状況になる。要望 コロナ禍で失われた3年間を取り戻す第1歩のこの1年。今こそ公民館・本館がその力を発揮し地域に寄り添った積極的な支援をお願いしたい。



有機学校給食へ まずは村内産農産物を

答 今年からアスパラときゅうりも供給

壬生眞由美 議員

質問 有機学校給食の流れが全国的に広がっている。昨年10月現在、全国123市町村で有機給食を実施、または実施に向けて取り組み中という。有機学校給食事業は、地域内での農産物の循環や、自然環境保全、食育、郷土への理解、健康増進、福祉との連携、都市と農村の交流、移住による人口増など波及効果が大きい。7月にオーガニック



給食を給食現場から進める研修会が松川町で開催され、町内産の有機野菜を使用した給食を試食した。コロナの一斉休校中、栄養士と調理員が有機野菜の生産者の畑を訪ねて交流し、素材を生かした調理法やメニューを試作、開発してきたという。「果物の里」である豊丘村において、より安全で新鮮な食料を供給するにあたり、課題と解決策を伺いたい。

産業振興課長 慣行栽培と環境保全型農業。それぞれの取り組みの相互理解が重要。その上で、①化学肥料等を半減した村内産のお米を給食へ供給することを通して、学校での環境保全型農業や、地元産農産物への理解を促進②地域認証マーク表示の導入③環境保全型農業に関する学習会の開催などを検討している。

村内産の農産物を学校給食に提供する取り組みは、学校と農業者を結ぶフードコーディネーターを設置し、品目と数量の拡大に取り組んでいく。これまでの玉ねぎ・ジャガイモ・長ネギに加え、今年からアスパラ、きゅうりも供給できるようになった。また、道の駅レストランでは、少量から村内産野菜を受け入れる制度を構築し、地産地消を進めていきたい。

産業振興課長 農地の設置や講習会の開催は、農業委員会が対応。権利設定は面積の大小にかかわらず、農業経営基盤強化法による「利用権設定」で農地の貸借の権利を設定できる。栽培技術指導については、気象に相談できる窓口の設置や講習会の開催の取り組みを検討したい。

農業を始めた人への支援は 質問 移住者や定年退職者、専業主婦などが新たに小規模な菜園を営む場合、農地の照会、権利設定、栽培技術指導などをどのように対応されるか伺いたい。

答 相談窓口や講習会の開催を検討 質問 認定の取得など関心が高まっている。産業振興課長 市内では「みどりの食料システム戦略」は、持続可能な食料システムの構築を目指すもの。2050年までに農林水産業での二酸化炭素排出量ゼロにするため、化学肥料、化学肥料の使用低減、有機農業を全耕作地面積の25%とする目標を掲げている。市内の取り組みを伺いたい。

産業振興課長 市内では「みどりの食料システム」に基づき「農業者」や「信州の環境にやさしい農産物認証制度」の認証を受ける方もいる。1鈴から有機米の栽培に向けて取り組みは、方農業委員会等ではアスパラを活用した無農薬減農薬農法の視察等、徐々に環境保全型農業への関心が高まっている。

下伊那北部ブロック議会から

県知事・県議会へ地域課題を訴える・・・9月21日

県から前向きな回答が得られ今後に期待する

下伊那北部ブロック町村議会議員 井原 康明



県議会議員に要望書提出

下伊那北部ブロック町村議会では、7月に総会を開き各町村から提出された課題など、県に対しての要望内容について審議を行った。最終的に、これら審議内容を14の課題にまとめ、県知事宛て・県議会宛てに陳情および要望書として、直接手渡し、各関係部署ならびに所管部長等に内容の説明を行い、その場で回答を

- ①信州型フリースクール
の認証制度について
- ②子ども医療費完全無料化について
- ③市町村における福祉医療制度の安定的な維持のための乳幼児等医療給付事業の助成の拡大について
- ④帯状疱疹予防接種の費用助成について
- ⑤消防団協力事業所優遇処置のさらなる拡充について
- ⑥県道上飯田線の阿鼻橋架替えと狹隘区間拡幅改良の早期事業

- ⑦下伊那北部地区活性化に向けて「竜神大橋」の早期完成について
- ⑧下伊那北部地域国道153号線整備促進について
- ⑨主要地方道松川インター大鹿線の防災事業の促進及び国道152号の通年通行の実施について
- ⑩主要地方道飯島飯田線飯田以北の整備促進について
- ⑪専科教員の配置および教育体制の支援強化について
- ⑫学校司書配置のための県費支援事業の創設について
- ⑬運動部活動の地域移行に係る支援について
- ⑭県内町村の学校給食無償化のための財政支援について

陳情活動先

・県民文化健康福祉委員会・危機管理建設委員会・環境文教委員会の正副委員長に陳情を



要望の説明をする議長

各課題の陳情および要望の説明などは、各議会の議長が担当して説明を行い、豊丘村議会からは、片桐議長が教育委員会教育政策課の教育長に、豊丘村から提出された教育関係の説明要望を行った。それぞれ、切実な陳情・要望の中で特に道路改良に係る内容については（建設課、県としても実情は抑えられており、理解もしてい



下伊那選出の県議会議員のみなさん

る。地理的な問題や経費の問題もあるが前向きに取り組みたい様子であった。・教員不足や給食費無償化についても（教育政策課）重要な課題ととらえていて、前向きな検討をしたいとのこと。全体的には、一部予算に向けての検討や、設計の段階課題もあるが、いずれも県としてもしつかりと地域課題を受け止め前向きに取り組むたいとの回答があった。今回の陳情、要望には下伊那選出の県議会議員の4名も同席を頂きご助言を頂いた。



区に支障木処理対応の際に追加交付金を

答 危険な作業は業者委託する

堀本 丈文 議員



質問 民法が改正され、所有者の同意が無くても支障木除去ができるようになりまし

た。村で対応に苦慮している箇所は有りますか。建設環境課長 各区の土木委員の皆さんの対応により、そのような箇所は有りません。質問 大阪府の交野市では、長年解決できなかった支障箇所を、この法令により行政執行しました。村も必要とあれば行いますか。建設環境課長 必要とあれば検討いたします。

殺人的な猛暑、リフォーム助成金の改正を

答 置き型エアコンのための改正は考えていない

質問 支障木の対応は、区に大変な負担をかけます。道路維持交付金に加算することも考えませんか。村長 区の皆様には多くのことを負担していただいている。負担金の増額よりも区の皆様への負担軽減を図りたい。危険な作業は、村が業者に委託して対応をしていきたいと考え

質問 殺人的な猛暑の今年、介護をしていた母のためにエアコン設置を検討した。介護保険では対象外で、リフォーム助成金での購入を見込んだ。しかし、置き型のエアコンは対象外。高齢者障がい者、幼児の生命を守るために、気候状況も変わりまし、壁の無い従来型住宅のためにも、

質問 森林税にて支障木を対応していると聞きました。どんな事業ですか。産業振興課長 県ではライフライン等保全対策事業を、村では重要インフラ保全森林整備事業を行っています。要望 今後も、有益な事業を活用して、地域の問題を解決してくだい。



購入した置き型エアコン

「マネジメント支援員制度」の活用は

答 内容が具体化されてから検討したい

質問 先日、文部科学省の目玉事業として、学校管理職の負担軽減を目的とした「副校長・教頭マネジメント支援員制度」を予算要求すると発表されました。下伊那北部ブロック町村議会でも、学校教職への支援制度の拡充を県に要望したところ

です。質問 先日は、文部科学省の目玉事業として、学校管理職の負担軽減を目的とした「副校長・教頭マネジメント支援員制度」を予算要求すると発表されました。下伊那北部ブロック町村議会でも、学校教職への支援制度の拡充を県に要望したところ

村内の学校でも、教職員業務軽減のために事業受け入れの検討をしませんか。特に、村内の学校の職場状況に問題があるという事ではありません。教育長 この事業は、国が1/3負担して県が実施主体となって実施するもので、県内の小中高の学校が対象となります。しかし、人材が村が探さなくてはならないもので大変な面もあります。今後国から示される要綱の詳細を確認しながら、教員委員会・校長会にて検討したいと考えています。要望 村内の学校職場で働く教員の皆様が、良い環境の中で働けるよう、検討をお願いします。

質問 殺人的な猛暑の今年、介護をしていた母のためにエアコン設置を検討した。介護保険では対象外で、リフォーム助成金での購入を見込んだ。しかし、置き型のエアコンは対象外。高齢者障がい者、幼児の生命を守るために、気候状況も変わりまし、壁の無い従来型住宅のためにも、

残暑の秋 村内 みてある記



豊丘村の食材を目いっぱい活用してご飯、惣菜、サラダ、デザートなどを大皿に。しっかり載せておいしくいただきました。(9月21日 ベジフルキッチン プレオープン)

担当者より：多くの食材を出荷してもらい、豊丘村の美味しいものを紹介したい。スタッフが足りない状況ですが、がんばります。

仲間を信じ バトンを託す。クラスの強い絆！
保護者や仲間の大声援の中、全チームがよい、ドン！
(9月30日 輝丘祭 生徒会企画)



(答：豊丘村の形でした)

各地で観測史を塗り替える記録的暑さの秋、季節の行事、作業、風景を取材しました。



観光バスの到着を待つ時間も収穫・出荷。作業の手早さはチームワークで！

(9月25日 田村原 かくや姫ブドウ園)



区内75歳以上の方が招待され、30人ほどの元気な方々がお酒も入って…皆さん楽しいひとときを過ごしていました。高森町「ほらふき会」のショーで盛り上がりしました。

(9月18日 堀越区敬老会)

議会は今、何しているの？

最近3か月では、
以下の様な活動をしました

これは何の形でしょう？
(答は23ページ)

豊丘村議会議長 片桐 忠彦

- 7月
- 4日 広報部会(議会だより編集会議)
 - 4日 げんき農業支援事業審査会(総務産建正副)
 - 7日 広報部会(議会だより編集会議)
 - 9日 大学誘致講演会
 - 11日 月例監査・臨時監査監査委員
 - 11日 長野県南部国道連絡会総会議長
 - 12日 総務産建委員会
 - 12日 議会モニター説明会
 - 14日 議員研修会(松本)全員
- 9月(9月定例会 1日〜22日までの間)
- 15日 認定農業者の会との懇談会(総務産建委員)
 - 21日 北部ブロック議会県議会・県への要望
 - 25日 町村議会議長会 政務調査部会
 - 26日 全国広報研修会 東京 正副議長・広報正副
 - 28日 議会改革検討委員会 全員
 - 29日 議会だより編集委員会 広報委員
- (その他保育園・小中学校の行事参加は未記載)
今後の日程は文字放送をごらん下さい。
- 8月
- 3日 下伊那町村議会議長会視察(三峰川)
 - 4日 飯伊森林林業活性化議員連盟総務正副
 - 9日 総務産建委員会・社会文教委員会
 - 10日 月例監査監査委員
 - 17日 決算審査監査委員
 - 18日 下伊那北部ブロック正副議長・事務局会議
 - 25日 全国広報クリニック(東京) 広報部員
 - 25日 下伊那町村議会議長会総会
 - 25日 広域連合議会全協・臨時会正副議長
 - 28日 全員協議会・議会運営委員会
 - 29日 議会改革検討委員会 全員
 - 31日 南信州東部軸道促進期成同盟会
 - 31日 県道上飯田線改良促進期成同盟会

- 18日 水田農業推進協議会 正副議長・総務正副
- 20日 議会運営委員会
- 21日 下伊那北部ブロック議員研修 全員
- 27日 定例全員協議会
- 27日 議会改革検討委員会

聞かせてみんなのこえ
今年も
やります
11月11・12日に行われるとよおかまつりに、役場正面玄関隣ごみステーションの隣で、今年も議会みんなのこえステーションを開きます。
お買い物やステージの合同は、是非お越しください！
みなさまよりいただいた声は、議会でも共有し、政策提言につなげていきます。



みんなのこえ
ステーション



議会・議員と
いどばた会議
こちらで
お問い合せはお近くの議員・または
議会事務局 ☎35-9063 まで

つなぐやTNDです 気軽に相談ください!

村内で初めてスマホ専門店を起業した、河野茂在の棚田孝亮さんを紹介します。

〈河野へはいつから?〉

15年ほど前、妻の実家の隣に家を建て引っ越してまいりました。

実家は飯田市鼎で、実家との行き来も20分程で遠くもなく、良い場所に家が建てられてとても満足しています。

〈前の仕事は?〉

15年間ほど県内本社の建設コンサルタント会社に在籍しておりました。8年間駒ヶ根、4年間山口・九州、3年間東京に赴任をし、今年の2月に退職し、新たに自営業を始めました。

〈つなぐやTNDの

特徴は〉

「スマホの事を、お店で何でも相談できる」という点です。

月額料金を安くする

ために携帯会社の乗換えが活発になっていく

のですが、申込みも契約後の相談も「お店で直接相談したい」というお客様は多いです。

「チョットした事をお店で相談したい」「月額料金を安くしたい」という方のために、お店を始めました。

回線はドコモ回線なので安心です。画面割れやバッテリー交換等の修理も始めました。色々なことに対応できる「町のスマホ屋さん」を目指しています。

〈趣味は?〉

サウナが大好きです。今年テントサウナを購入し、友人とキャンプ場に行つてサウナ・川遊び・外気浴を繰り返している時間が最高の癒し時間です。

〈村への要望は?〉

村内唯一のスマホショップとして住民の皆様の手になれると考えています。

スマホ使いの方相談、村支給のタブレット操作相談、災害時の自治会単位での連絡手段構築相談 などなど。

携帯料金を下げることは、すぐ実施可能な物価高騰への対抗手段です。特にスマホに詳しくない方に向けた相談会などの開催も後押しいただけると幸いです。

編集後記

記録的・殺人的な猛暑に見まわれたこの夏。9月に入っても連日の猛暑日・真夏日が続く、水不足や農作物にも大きな被害が出ている。

豊丘村の秋と言えば「松茸」。しかし、猛暑と雨不足により、各地区の茸山入札会でも、昨年を下回る入札となっている。山もカラカラで、何もない状態で、山へ行く気もおきない!との声も聞く。

異常気象により、人も農産物にも大きな影響があったこの夏。早くひと雨がまちどおしいこの頃である。

(武田 徹)

発行責任者

議長 片桐 忠彦
広報部会

部長 壬生眞由美
副部長 堀本 丈文
部員 武田 徹
部員 酒井 浩文
部員 唐澤 健
部員 井原 康明



みんなの
ページ

豊丘議会だより
第105号 9月定例会
令和5年10月20日

発行/長野県豊丘村議会
編集/広報広聴委員会広報部会
印刷/龍共印刷株式会社

豊丘村議会

検索

〒399-3202 長野県下伊那郡豊丘村大字神橋3120番地
TEL.0265-35-9063 FAX.0265-35-8365
Eメールアドレス gikai@vill.nagano-toyooka.lg.jp